

「提唱クラブプレゼンテーション」②

事業名	インドネシアの学生向け学用品支援プロジェクト	
提唱クラブ詳細	クラブ名称	つくば学園ロータリークラブ
	会長・幹事名	会長：高田稔美 幹事：五十嵐徹
	担当者名	村上義孝（国際奉仕委員長）
	担当者携帯 ☎	090-8514-9562
	担当者 mail	educe1974@yahoo.co.jp
対象地域	インドネシア共和国西ジャワ州ボゴール市およびジョグジャカルタ特別州	
相手団体	西ジャワ州ボゴール市 Canggih Brastel Indonesia 日本語学校、Ganbaru Indonesia 日本語学校およびジョグジャカルタ特別州 SMK Negeri 2 Wonosari（ウォノサリ第2高等専門学校） 国際ロータリー第 3410 地区ジャカルタロータリークラブ	
事業内容	国際ロータリー第 3410 地区ジャカルタロータリークラブと連携・協力し、西ジャワ州ボゴール市の Canggih Brastel Indonesia 日本語学校、Ganbaru Indonesia 日本語学校およびジョグジャカルタ特別州 SMK Negeri 2 Wonosari（ウォノサリ第2高等専門学校）の日本語を学習している学生・生徒たち向けに「基本的教育と識字率向上」および「地域社会の経済発展」のために学用品（日本語学習教材（日本語学習テキスト）とボールペン、クリアファイル等の文具）を提供します。また、現地の学校を訪問し、学用品を学生・生徒たちに手渡しをします。教職員等からの学習環境など現状についてのヒアリングも合わせて行うことにより、グローバル補助金を活用しての支援の継続が出来ないかの調査・検討も行っていきます。	
R I 重点分野 （一つ以上に○）	・平和構築と紛争予防・疾病予防と治療・水と衛生・母子の健康 ○基本的教育と識字率向上・○地域社会の経済発展・環境	
概略予算	350,000 円 （教材印刷費 174,400 円、ボールペン 58,300 円、クリアファイル 33,638 円、他に配布用の袋・封筒代など）	

その他付記事項

(3校の選定理由)

Canggih Brastel Indonesia (CBI) 日本語学校のヘリ校長は、国際ロータリー第3410地区ジャカルタロータリークラブのメンバーであり、自身も日本での留学経験を持つ大の親日家です。2015年の開校以来これまでに多くの学生を日本へ送り出してきた実績を持っています。そして、そのCBI日本語学校と連携して日本語学習コースを設けているのがSMK Negeri 2 Wonosari (ウォノサリ第2高等専門学校)です。この専門学校は日本への人材送出し実績があり、現地に進出している日本の製造業(パナソニック)と連携した技術講座を開講している実績もあります。Ganbaru Indonesia 日本語学校は、2022年開校とまだ新しい学校ですが、校長夫人であるザキ教頭は、日本に留学していた時にロータリー米山記念奨学生だった経験を持っています。

【参考写真】(2024年10月訪問)

ボゴール市の日本語学校(CBI=LPK SO Canggih Brastel Indonesia)

※校長先生はジャカルタロータリークラブ会員



ボゴール市の日本語学校(LPK Ganbaru Indonesia) ※教頭先生は元米山奨学生

